

平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月9日

上場取引所 東

上場会社名 興研株式会社

コード番号 7963 URL <http://www.koken-ltd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村川 勉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 長坂 利明

TEL 03-5276-1911

四半期報告書提出予定日 平成26年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	2,046	—	210	—	199	—	116	—
25年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 124百万円 (—%) 25年12月期第1四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	23.01	—
25年12月期第1四半期	—	—

(注) 平成26年12月期第1四半期会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年12月期第1四半期の数値及び対前年四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	15,829	8,680	54.6	1,710.81
25年12月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 8,644百万円 25年12月期 —百万円

(注) 平成26年12月期第1四半期会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年12月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	25.00	25.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,600	—	110	—	80	—	30	—	5.94
通期	7,700	—	430	—	360	—	170	—	33.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成26年12月期第1四半期会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期、第2四半期(累計)の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期1Q	5,104,003 株	25年12月期	5,104,003 株
② 期末自己株式数	26年12月期1Q	51,247 株	25年12月期	55,247 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期1Q	5,050,955 株	25年12月期1Q	5,072,259 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提条件その他関連する事項につきましてはP1「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	8
(1) 個別経営成績	8
(2) 品種別売上高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成26年1月～3月)におけるわが国経済は、金融・経済政策によって円高是正や株価回復が進み、輸出型企業を中心とした業績改善や雇用情勢、所得環境に改善が見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような経済環境のもと、当社グループは対処すべき課題と捉える「クリーン事業の確立(KOACHテイクオフの実現)」及び「マスク関連事業の強化」等に取り組んだ結果、売上高は20億46百万円となりました。

利益面につきましては、営業利益2億10百万円、経常利益1億99百万円、四半期純利益1億16百万円となりました。

セグメント別の業績は以下の通りです。

(マスク関連事業)

災害対策用マスクの備蓄が一巡したことで、原子力発電所及び官公庁向けの需要は昨年に比べ減少しました。しかしながら国内景気の回復にともなった民間製造業のマスク需要は増加傾向にあり、また消費税増税前の駆け込みと思われる需要も一部商品で発生しました。

そして、感染症対策用マスクは全国の保健所の6割で採用され、子ども用マスクはPM2.5対策としての需要も内外で高まってきております。

これらの結果、当事業の売上高は17億69百万円となりました。

(その他事業/環境関連事業等を含む)

オープンクリーンシステム「KOACH」につきましては、ルーム型の「フローコーチEz」を宇宙航空研究開発機構JAXA様に、そして、フルオープン型の「テーブルコーチ」を京都大学iPS細胞研究所様にそれぞれ納入いたしました。最先端の研究機関である両施設で「KOACH」の性能及び有用性が認められたことは、他の研究機関への普及に弾みがつくと期待しております。

こうした「KOACH」の進展などにより、当事業の売上高は2億77百万円となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期との比較分析は行っておりません。そのため、親会社個別の業績及び対前年増減率をP8の「4. 補足情報 (1) 個別経営成績」に記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、158億29百万円となりました。主な内訳は、受取手形及び売掛金29億78百万円、有形固定資産73億63百万円であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、71億48百万円となりました。主な内訳は、短期借入金20億円、長期借入金24億10百万円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、86億80百万円となりました。主な内訳は、利益剰余金75億9百万円であります。

なお、当第1四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前連結会計年度との比較分析は行っておりません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の連結業績予想につきましては、当第1四半期における業績は順調に推移しており、現時点では平成26年2月12日に公表いたしました予想からの変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、当第1四半期連結累計期間より、子会社SIAM KOKEN LTD.の重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	2,797,851
受取手形及び売掛金	2,978,832
商品及び製品	396,142
仕掛品	374,242
原材料及び貯蔵品	394,584
繰延税金資産	203,697
その他	71,095
貸倒引当金	△3,000
流動資産合計	7,213,445
固定資産	
有形固定資産	
建物(純額)	1,318,270
機械及び装置(純額)	803,415
土地	4,810,443
その他(純額)	431,002
有形固定資産合計	7,363,130
無形固定資産	76,214
投資その他の資産	
繰延税金資産	163,312
保険積立金	843,106
その他	173,813
貸倒引当金	△4,000
投資その他の資産合計	1,176,232
固定資産合計	8,615,577
資産合計	15,829,023

(単位:千円)

当第1四半期連結会計期間
(平成26年3月31日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	283,609
短期借入金	2,000,000
1年内返済予定の長期借入金	1,162,900
賞与引当金	160,000
役員賞与引当金	11,000
未払法人税等	47,199
その他	557,057
流動負債合計	4,221,766
固定負債	
長期借入金	2,410,000
役員退職慰労引当金	453,100
その他	63,201
固定負債合計	2,926,301
負債合計	7,148,068
純資産の部	
株主資本	
資本金	674,265
資本剰余金	527,936
利益剰余金	7,509,463
自己株式	△86,163
株主資本合計	8,625,502
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	9,783
為替換算調整勘定	9,026
その他の包括利益累計額合計	18,809
新株予約権	36,642
純資産合計	8,680,954
負債純資産合計	15,829,023

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	2,046,788
売上原価	1,105,411
売上総利益	941,377
販売費及び一般管理費	
販売費及び一般管理費合計	730,617
営業利益	210,759
営業外収益	
受取手数料	2,611
その他	4,024
営業外収益合計	6,635
営業外費用	
支払利息	13,826
その他	3,875
営業外費用合計	17,702
経常利益	199,693
特別損失	
その他	0
特別損失合計	0
税金等調整前四半期純利益	199,693
法人税、住民税及び事業税	43,000
法人税等調整額	40,454
法人税等合計	83,454
少数株主損益調整前四半期純利益	116,239
四半期純利益	116,239

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	116,239
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△453
為替換算調整勘定	8,383
その他の包括利益合計	7,930
四半期包括利益	124,169
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	124,169
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告 セグメント	その他事業 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結損益 計算書計上額 (注)③
	マスク 関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	1,769,382	277,406	2,046,788	-	2,046,788
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,769,382	277,406	2,046,788	-	2,046,788
セグメント利益又は損失 (△)	858,924	82,452	941,377	△730,617	210,759

(注)①「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連事業等を含んでおります。

②セグメント利益の調整額△730,617千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は販売費及び一般管理費であります。

③セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

補足情報につきましては、子会社による販売がないため、親会社のみの数値を記載しております。

(1) 個別経営成績

(千円未満の端数切捨て)

区分	前第1四半期累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)	増減率 (△は減)
	金額	金額	
売上高	1,978,227	2,046,788	3.5%
営業利益	202,197	214,015	5.8%
経常利益	188,724	202,837	7.5%
四半期純利益	97,353	119,383	22.6%

(2) 品種別売上高

(千円未満の端数切捨て)

区分	前第1四半期累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)		当第1四半期累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)		比較増減 (△は減)
	金額	比率	金額	比率	
	千円	%	千円	%	千円
防じんマスク	932,754	47.1	1,045,971	51.1	113,216
防毒マスク	596,801	30.2	467,171	22.8	△129,630
防じんマスク・防毒マスク 関連その他製品	276,106	14.0	256,239	12.5	△19,867
小計	1,805,663	91.3	1,769,382	86.4	△36,281
その他	172,564	8.7	277,406	13.6	104,842
合計	1,978,227	100.0	2,046,788	100.0	68,561
(上記のうち輸出分)	(52,333)	(2.7)	(25,091)	(1.2)	(△27,242)